

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市たんぽぽホーム(立町・大野田・田子西・上飯田・西花苑)			
2 指定管理者	社会福祉法人仙台はげみの会			
3 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			
4 施設の利用状況	《利用者数》	令和4年	令和3年	令和2年
	・立町 ・大野田 ・田子西 ・上飯田 ・西花苑	2,676人(前年度比107%) 3,765人(前年度比121%) 2,445人(前年度比104%) 2,015人(前年度比88%) 2,413人(前年度比126%)	2,491人(前年度比118%) 3,105人(前年度比119%) 2,361人(前年度比113%) 2,299人(前年度比119%) 1,918人(前年度比111%)	2,105人(前年度比74%) 2,608人(前年度比75%) 2,083人(前年度比59%) 1,934人(前年度比62%) 1,726人(前年度比67%)
5 収支の状況	《事業》	児童発達支援事業		()は前年度決算額
	《費用》	指定管理者に支払った費用	252,709千円	(236,706千円)
	《収入》	使用料収入	180,410千円	(159,947千円)
		その他収入	0千円	(0千円)
6 利用者の声	《実施状況》 令和5年2月、指定管理者の協力のもと、障害者支援課で利用者アンケートを実施した。			

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設運営に当たっている。 利用者個々の年齢や発達状況、障害特性に合わせた療育支援を工夫して行っている。 近隣の子育て支援機関と連携し、地域支援の充実にも積極的に取り組んでいる。	42/42
II 施設の運営管理体制	事業計画に基づいた運営がなされている。 情報管理の徹底に努めており、事故防止や災害発生時の対応や体制を確立しているほか、各種マニュアルの整備や、毎月の避難訓練の実施など、利用者の安全に配慮した運営に努めている。 経理書類の作成及び通帳印鑑の管理についても適正に行われている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	施設の定期的な保守点検・清掃を丁寧に行っており、利用者が快適かつ安全に利用できる環境整備に努めている。 教材を手作りしたり、再利用するなど、環境へ配慮した取り組みを進めている。	24/24
IV サービスの質の向上	定期的に研修や職員会議を実施し、人材育成を図るとともに情報共有に努め、職員全体でのサービス向上に努めている。また、意見箱の設置や、アンケートの実施等で利用者のニーズ把握に努め、利用者の意見を取り入れた施設運営を心掛けている。	27/27
V 施設固有の基準	集団での療育の他、1人1人の発達課題に添った個別活動の実施や、保護者との面談・療育場面の共有を通し、利用者個々の発達に寄り添った個別支援計画の作成に努めている。 指定児童発達支援事業所として、基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台はげみの会）による自己評価》
<p>< 発達支援 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子活動を中心に子どもの特性に合わせ、安心安全な環境の整備や室内を視覚的、物理的に構造化することで、センターでの生活及び活動に見通しを持ち、安定した状態で過ごせるよう努めた。 ・子どもの発達状況、在籍期間に合わせて施設内分離、単独通園を実施した。 ・個別活動も定期的に取り入れ、個々の強みや苦手さを保護者と共有し、対応等を一緒に考える時間とした。 <p>< 家族支援 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者勉強会等を定期的に行い、子どもへのより良い対応や進路決定の仕方を考える機会とした。 ・保護者のニーズに合わせて、緊急一時預かり、きょうだい児預かりを実施し、日々のニーズも高く好評を得た。 ・相談支援事業所と連携しケースに応じた柔軟な支援を実施した。 ・卒園児支援「さくらんぼ」にて保護者同士の情報交換や就学相談、放課後ケア事業についての勉強会を実施した。 <p>< 地域支援 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「移行支援シート」を活用して進路先との引継ぎを行い、卒園後も安心して過ごせるように努めた。 ・地域子育て機関の支援者を対象とした講話やセンターの施設見学会を実施し発達障害への理解と支援の拡充に努めた。 ・各ブロックにおいて市民センターを会場にして「ペアレントプログラム」「初期支援プログラム」を定期的に行い、就学前療育支援の拡充に努めた。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和4年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>児童の年齢や特性に応じたきめ細かい療育を行う工夫がなされ、療育内容の充実が図られている。加えて、保護者勉強会の定期的な開催等、家族支援も充実している。</p> <p>また、「移行シート」を活用したり、卒園児の進路先を訪問する等、卒園児の移行支援を丁寧に行っているほか、同法人内のたんぼぼホーム6園合同で、地域相談員研修を月1回開催し、囑託医を迎えてのケースレビューや情報共有を行っている。</p> <p>以上により、利用児童への発達支援だけでなく、家族支援や地域支援を含め、安定した質の高い支援を提供し、良好で円滑な管理運営を行っていることから、総合的には高く評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):健康福祉局障害福祉部障害者支援課